

三重県知事賞
「花火」

編集・発行

三重県障害者社会参加推進センター
公益社団法人 三重県障害者団体連合会〒514-0113 津市一身田大古曾670-2
三重県身体障害者総合福祉センター内TEL (059) 232-6803
FAX (059) 231-7182E-mail: suishin.c@mie-kensinren.or.jp
HP http://www.mie-kensinren.or.jp

令和8年度 三重県障がい者芸術文化祭

地域で表現活動を行う障がい者の活躍を広げるための文化祭です。昨年度も一昨年に引き続き700点以上の作品が集まりました。今年度は作品展を「三重県総合文化センター文化会館棟」、ステージ発表を「津市久居アルスプラザ」で開催します。たくさんの方からのご応募、ご参加をお待ちしております。

【作品展】

令和8年12月11日（金）10時～16時
12月12日（土）10時～16時
12月13日（日）10時～15時
（表彰式13時～）

◆会場

三重県総合文化センター 文化会館棟
（〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234）
・作品展：2階 ギャラリー
・表彰式：地下1階 小ホール

◆作品展募集内容

応募対象：三重県内に住所を有する障がいのある方
・作品は1人1点（未発表の作品に限る）
・部門：絵画、写真、書道、陶芸、手芸、工芸（版画・彫刻含む）、俳句、貼り絵・その他
・部門別に賞を選定し表彰します。
・作品規格は募集パンフレット参照
・共同作品コーナー（賞対象外）
・特別支援学校コーナー（公募対象外）

募集ページ
（作品展）はこちら

◆応募方法

募集パンフレットの応募用紙により、事務局へ郵送、FAXまたはメールにて応募期日内に申し込みしてください。※応募用紙はホームページからもダウンロード可能です。

◆応募期間（申込書を受け付ける期間）

令和8年9月1日（火）～9月30日（水）（必着）

◆作品の搬入・搬出（三重県文化会館 搬入口）

搬入：令和8年12月 8日（火）9時15分～16時30分
①搬出：令和8年12月13日（日）15時15分～16時45分
②搬出：令和8年12月15日（火）9時15分～12時
やむを得ず上記日程が難しい場合は、右記の事務局へ問い合わせして下さい。

◆賞について

三重県知事賞、三重県議会議長賞、実行委員会賞、きらめき新人賞、奨励賞
被表彰者には賞品を贈呈いたします。

【ステージ発表】

令和9年1月23日（土）10時～16時

◆会場

津市久居アルスプラザ
（〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地）
・ステージ発表：ときの風ホール
・同時開催：みえアールブリュット2027：ギャラリー

◆ステージ発表 募集内容

個人：県内に住所を有する障がいのある方
※カラオケは不可
団体：県内に所在する、障がいのある方が出演者の半数以上を占める団体
・歌唱、楽器演奏、演劇、ダンス、パフォーマンス等
・出演時間は、歌唱・楽器演奏・ダンス・パフォーマンスは15分以内、演劇などストーリーのあるものは20分以内
原則、準備を含めた時間となりますが、準備に時間がかかる場合はご相談ください。
・1月22日（金）にリハーサルを行います。（希望者のみ）

◆応募方法・期間（エントリーを受け付ける期間）

随時～9月30日（水）（必着）
①募集パンフレットの応募用紙からエントリー票をFAXして下さい。
②出演者名（出演団体名）、団体の場合代表者名、参加人数（予定）、発表時間、ご住所、ご連絡が取りやすい連絡先、出演内容を三重県障がい者芸術文化活動支援センターにFAX、またはメールにてお送りください。
※応募用紙はホームページからもダウンロード可能です。

募集ページ
（ステージ発表）はこちら

◆事務局（送付先・問い合わせ先）

三重県障がい者芸術文化活動支援センター
〒514-0113 津市一身田大古曾670-2
TEL 059-232-6803 FAX 059-231-7182
E-mail: info@mie-asc.jp

サブタイトル募集（3点まで応募可）

応募資格：三重県内に住所のある方（障がいの有無は問いません）

応募期間：随時～9月30日（水）必着

応募方法：二次元コードの募集フォーム、はがき等に20字以内、住所、氏名、年齢、連絡先記入

申込フォーム
はこちら

三重県障害者社会参加推進協議会団体

三重県障害者団体連合会

平素は、障がい者の活動にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在社会は、インターネットを使った活動が多く、色々な情報伝達に使われています。三重県障害者団体連合会でもホームページを充実させ、会員の皆様に早く情報が伝達できるように頑張っております。しかしながら、その反面、インターネットを使った犯罪も多発してきており、多くの方が犯罪に巻き込まれています。インターネットを使って情報伝達なり、注文をするときは、充分気を付けていただきたいと思います。

当連合会では、平成24年度より障がい者芸術文化祭を開催しており、年々参加者も増え、皆様に好評を得ています。作品展は多くのご出展・ご来場にてぎわい、「感動した」との感想が聞かれ、ステージ発表でもたくさんの温かい応援メッセージが届きました。今年度も多様な芸術活動を盛り上げるべく事業を企画しており、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

スポーツ関係では、障がいのある方なら誰でも参加できる、グラウンドゴルフ・カローリング・ボウリング教室を開催しています。交流を目的に、気軽に楽しく参加できますので、興味のある方はぜひご参加ください。

次に、災害についてですが、災害が発生した時の障がい者の避難が一番心配です。三重県において一番大きな災害の心配は、南海トラフ地震かと思えます。県では、南海トラフ地震対策推進条例の制定に向け、現在協議しております。障がい者には、支援がないと避難できない方が多くいらっしゃいます。周りの人々に、「私は障がい者で自分だけでは避難ができません」と知らせる手段を充実させることが大切だと思います。

今年度の「日本身体障害者福祉大会」が、6月17日（水）・18日（木）に仙台市で開催され、全国から約700人の方が参加されました。2026年度の活動方針を決定し、障がい者の自立と社会参加を積極的に展開、発展させ、その福祉の増進を図ることを目的に議論されました。

すべての人がお互いの人権や尊厳を大切に、し、支え合い、誰もが生き生きとした人生を送ることができる社会をつくりましょう。

会長 片岡 福生

事務局 ☎ 059-232-6803 FAX 059-231-7182

三重県知的障害者育成会

第58回手をつなぐ育成会東海北陸大会

『本人がまんなかにある社会へ』

～働くことも、決めることも、共に考える～

今年度は、手をつなぐ育成会の東海北陸大会が三重県伊勢市で開催されます。これからの福祉は、本人が地域の中で役割を持ち、社会の一員として活躍する姿を目指すことが求められています。一方、成年後見制度の見直しは、本人の意思決定を尊重する福祉との連携を示しています。今回の大会は、「働くこと」「決めること」の両面から、障がい者本人が真ん中にある社会の実現を目指し、地域における新しい支援の形を共に考え学ぶ機会となっております。

【開催日時】

令和8年10月4日（日）12:30～16:30

【会場】

シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）

三重県伊勢市岩渕1丁目13-15

【参加者】

東海北陸手をつなぐ育成会の会員および本人、教育・福祉関係者、関係行政機関、関係福祉団体、その他障害福祉に関係のある方

【参加費】1,000円（諸経費・資料代等）

【申込期限】8月21日（金）

大会は、育成会会員や知的障害者に関わる方対象の「育成会大会」と当事者の「本人大会」に分かれて開催されます。

【育成会大会】（2階ホール）

12:00 受付

12:30 大会式典

14:00 中央情勢報告

14:30 シンポジウム

「本人をまんなかにした暮らし」

16:00 閉会式

16:30 閉会

中央情勢の報告者とシンポジウムのコーディネーターは全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長の又村あおい氏です。

【本人大会】(4階1.2.3.4会議室)

- 12:00 受付
- 12:30 大会式典
- 14:00 本人大会の部
 - Aアクティブ活動(ダンス等)
 - Bおしゃべり活動(トーク)
- 16:00 閉会式
- 16:30 閉会

A アクティブ活動

三重県立特別支援学校 伊賀つばさ学園
西口辰生先生

- ・三重県あるある音頭
- ・みんなでダンス
- ・水族館づくり
- ・手遊び
- ・ふれあいタイム
- ・感想発表

B おしゃべり活動

進行役：伴野理佳・伊藤佳苗・

森山明子(四日市市育成会役員)

テーマ：「みんなでビンゴトーク!!はなして、きいて、
つながろう」

- ・挨拶
- ・思っていることをはなそう
- ・はなして つながろう
- ・本人大会 決議文について

の内容で行います。

この大会についてのお問合せは下記三重県知的障害者育成会 四日市手をつなぐ育成会大会事務局へ
お願いします。

事務局 ☎ 059-353-8036

三重県精神保健福祉会

当会は、昭和43年8月に「三重県精神障がい者家族会連合会」として発足し58年目を迎えることが出来ました。主な活動として、「さんかれん精神保健福祉研修会」「家族による家族相談」「医療費助成・交通運賃割引等の他障害との格差解消」等、精神障がい者やその家族に向けた保健福祉の向上を目指しています。

近年の精神科医療福祉の分野は、「精神医療への一般医療への統合」と「地域包括ケアの深化」という、二つの大きな波の中にあり、今まで入院医療が中心であった精神科領域も、地域生活中心へと流れ

が変わってきました。

当会も、毎年「さんかれん精神保健福祉研修会」を開催し、多くの皆様に精神障がい者に対する正しい知識の普及と、当事者やその家族の方々と交流できる機会を設けることで、当事者の方々の持っている魅力やパワーを肌で感じて頂いております。最近では、大会開催地域の民生委員の方々にも多く参加して頂けるようになって来ており、精神障がい者への理解が深まり、地域の中で暮らしていける一歩が踏み出されてきていると感じております。

これからも、精神障がい者に対する正しい知識が得られ、ノーマライゼーションの理念に則り、偏見と差別のない社会を創り出せるよう、地道に活動して参りたいと考えています。引き続き皆様の変わらぬご指導・ご支援よろしくお願い申し上げます。

NPO法人 三重県精神保健福祉会(さんかれん)

事務局 ☎・FAX 059-271-5808

E-mail:sankaren@mint.or.jp

三重県視覚障害者協会

本協会は、県内の視覚に障がいのある会員の方々と構成されており、協会本部事業のほか、県の施設である三重県視覚障害者支援センター(以下「支援センター」と表記)の指定管理者として、県内の視覚障がい者の皆様にご利用いただける施設として管理運営を行っています。

視覚障がい者の自立と社会参加の促進を図っていくため、視覚障がい者の情報保障やデジタル化への対応、道路や鉄道のバリアフリー化による外出保障、就労などの諸問題について、社会へアピールしていくことが必要です。当協会では、今年度も10月15日の「国際白杖の日」には、県内数カ所において街頭啓発活動を行う予定です。

令和7年度は、視覚障がい者の皆様が毎年楽しみにしていただいている地域レクリエーション活動も積極的に行い、多くのボランティアの支援を受けながら、グランドゴルフやボウリング教室など計画どおり事業を進めることができました。

協会本部事業としては、「あいふえすたイン松阪(第84回三重県視覚障害者福祉大会)」を開催し、自立更生者3名、自立支援功労者14名、団体育成功労者1名の方々を表彰しました。

また、チャレンジ教室として司法書士の方による「相続についての基本(相続人と相続分、遺言、相続

人が行方不明の場合など)について」を開催するとともに、防災研修会「耳で聴くハザードマップ操作説明会」(Uni-VoiceBlind 操作説明会)や日常生活用具展示会を開催しました。

支援センター事業については、支援センター利用者をはじめ、ボランティアや、関係していただいた方々のご理解、ご協力によるものと深く感謝しております。

令和7年度の実績は以下のとおりです。

- (1) 図書貸出タイトル数 105,850 タイトル
- (2) 生活訓練参加者数 564 人
- (3) 図書の新規製作編集タイトル数 346 タイトル
- (4) 図書だより発行

年12回発行、延べ2, 622人に送付

- (5) 点訳奉仕員養成講習(初級)
開催回数6回、延べ参加者数108人、修了者17人
- (6) 点訳奉仕員養成講習(中級)
開催回数20回、延べ参加者数310人、修了者17人
- (7) 点訳ボランティア指導者研修会

開催回数1回、延べ参加者数102人

- (8) 音訳奉仕員養成講習(初級)
開催回数14回、延べ参加者数109人、修了者17人
- (9) 音訳奉仕員養成(中級)
開催回数16回、延べ参加者数160人
- (10) 音訳奉仕員養成(上級)
開催回数10回、延べ参加者数90人

- (11) 音訳ボランティア指導者研修会
出席者数29人

- (12) 県政だよりみえ点訳版・録音版発行
月1回、発送実績1,415回
- (13) みえ県議会だより点訳版・録音版発行回数
年7回、発送実績896回

引き続き、県内の視覚障がい者を取り巻く新たな社会環境を十分に認識したうえで、支援センター利用者の満足度を高めるため、管理・運営及び事業の推進に注力してまいりますので、一層のご理解、ご支援等よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 三重県視覚障害者協会
三重県視覚障害者支援センター
〒514-0003 津市桜橋二丁目130番地
☎ 059-228-3463 FAX 059-228-8425
HP <http://www.mieten.jp>

三重県聴覚障害者協会

2026年度は、5月17日に「第79回三重県聴覚障害者大会」を津市白山総合文化センターで開催しました。昨年度開催された2025東京デフリンピックのレガシーを再確認することをテーマに選びました。当日は、ホワイエを利用して、デフリンピック関連の展示を行い、デフリンピックの歴史や、ユニフォームなどレアな品々が並ぶこととなりました。これまで知らなかったことを知るという点において、貴重な機会となったのではないのでしょうか。

デフリンピック運営委員会の事務局長を務めた倉野氏に「ろうあ運動から見たデフリンピック」というテーマで、記念講演会を行っていただき、デフリンピックの総括ができたように思います。

さらに倉野氏と当協会の深川会長によるデフリンピック出場選手や関係者を交えてのトークショーによって貴重な裏話も知ることができました。

2026年4月から、県理事の新体制が始まりました。創立80周年を来年に控え、当協会では、これまでの実績と反省に基づき、新たな方針を掲げていくつもりです。その1つとして、2025年6月に制定された「手話施策推進法」をアピールし、共生社会を目指してまいります。

デフリンピックのキャラバン活動を契機として、デフリンピックの知名度が上がったことは言うまでもありません。ここからさらにデフスポーツの周知を図り、選手の育成に助力できればと思います。そのためにもコミュニケーション手段としての「手話」がいかに大切かを訴えていくつもりです。

少子高齢化の波は容赦なく押し寄せてきますが、逃げることなく若者たちにアピールできる内容を示したいと思います。その意味でもデフスポーツの啓発を優先課題として取り組んでいきます。

当協会の正会員数は昨年度に比べさらに減少し、236名となりました。同様に、賛助会員数も昨年度より1割減という148名(5月末日現在)となっています。厳しい社会情勢の中で直面する課題に立ち向かうためにも、今後とも皆さまからのお知恵を拝借したいと願っております。よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

事務局 ☎ 059-229-8540 FAX 059-223-4330
E-mail: deaf.mie@viola.ocn.ne.jp
HP <https://www.deafmie.com>



三重県知的障害者福祉協会

みなさんこんにちは、新年度に入り、早3か月が経ちました。今年も、昨年以上に暑い夏がやってくるようです。熱中症、食中毒等には十分注意してください。

さて、私ども、三重県知的障害者福祉協会に対しましては、各団体の皆様には、平素、何かとご指導、ご支援を賜っており深く感謝申し上げます。

今年度、当協会におきましては、9月10日から11日の両日、東海地区会（愛知県、静岡県、岐阜県、三重県で構成）の施設長研究協議会を、「障害福祉サービス20年の振り返り～制度・現場・これからを考える～」をテーマに、ホテル津センターパレスを会場に開催致します。

障害者自立支援法施行による障害福祉サービスの提供開始から20年という節目を迎えるにあたり、これまでの歩みを振り返り、今後の支援の向上と、利用者一人ひとりの尊厳ある暮らしの実現に向けた取り組みを再認識することを目的としています。また、近年深刻化する豪雨、猛暑、大型台風などの異常気象により年々災害リスクは高まっています。この研究協議会では、異常気象の最新の情報と災害への備えについても専門家から学び、持続可能な支援体制の構築に向けた視点を深めていきます。

東海地区会は、施設長研修と職員研修が2年交代で回って来ますし、令和10年度、当協会では、日本知的障害者福祉協会の全国知的障害者関係職員研究大会を三重県で開催することになっています。

今、この2つの実行委員会を立ち上げ、準備を進めているところです。

引き続き、ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

会長 山野 文照

事務局 ☎ 059-268-1115（まもり苑・本弘）

三重喉友会

「三重喉友会」は、喉頭がん、食道がん等で声を失った方々が組織する団体で創立71年目になります。

当会では、声を失った方々が発声訓練を通して、コミュニケーションに必要な新たな声を習得し、日常会話が出来るようになり、社会復帰と会員相互の親睦・交流をはかることを目的としています。

このような患者会は全国にあり、各団体はNPO

法人日本喉摘者団体連合会に加盟しており、情報交換と相互支援しながら活動しています。

●発声教室

今年の発声教室は下記の2ヶ所で開校しています。

・中勢地区

三重大学医学部附属病院 12階 三医会ホール
毎月第3月曜日 10時～12時
オンライン（ZOOM）による教室

・南勢地区

伊勢赤十字病院 山田ホール
毎月第2火・木曜日 10時～12時

●研修会

発声指導員養成のための近畿ブロック研修会が、毎年10月に三日間行われ、一般会員の方も参加しています。

また、県外から発声指導のために講師を招き、集中的な訓練により成果が上がる研修会も行っています。

●総会（発声教室、研修会）

5月中旬に三重大学医学部附属病院で開催し、会合だけでなく発声訓練の成果についての相互確認や悩み事などを話し合う機会としています。

●三重県がん相談支援

三重県がん相談支援事業の一環として、三重喉友会もがん患者団体として協力しています。

※発声の事や健康相談等は下記までご連絡下さい。

事務局 ☎ 090-1474-7858（松井 直之）

Eメール n-matsui@ma.mctv.ne.jp

三重喉友会会長 塚本明雄 ☎ 090-3511-0350

三重県脊髄損傷者協会

三重県脊髄損傷者協会は、同じ脊髄損傷の仲間が支え合い、あゆみを進める「ピアサポート」を中心に活動しています。

「毎日の中で、ちょっと困っていることがある」「これって自分だけなのかな……」そんな、当事者にしか分からない悩みや不安はありませんか？ 車いすでの生活、日々の移乗や排泄のちょっとした工夫、新しく出た便利な福祉用具の使い心地、そして家族には少し話づらい心の内まで。私たちの場所では、同じ経験をしてきた仲間だからこそ分かる本音の相談や、生活にすぐ役立つ生きた情報交換をたくさんしています。「そうそう、それが大変なんだよね」と1を言えば10まで分かってもらえる安心感が、ここにはあり

ます。

最近、社会全体と同じように会員の皆様の中にも年齢を重ねる方が増えてきました。加齢に伴う身体や生活環境の変化など、新しい悩みも少しずつ増えています。だからこそ、一人で抱え込まずに、いつでも安心して「助けて」と言える、そしてみんなで「こうすると楽だよ」と教え合える温かなつながりを、これからも大切に守っていきたいです。

そして、高齢になっても障害があっても、誰もがひとりの人間として大切にされ、住み慣れた地域でずっと安心して暮らせる世の中を、社会全体で一緒につくっていかたと願っています。私たちはその一翼を担い、未来への希望をみんなで分け合いながら、これからも一歩ずつ進んでまいります。

一人で悩んでいる時間は、不安を大きくさせてしまうものです。どんな小さなご質問や、些細な困りごとでも構いません。同じ仲間がいつでも待っていますので、どうぞお気軽に相談してください。

会長：松田靖利
事務局 ☎ 090-7317-3638（松井）

三重県肢体不自由児者父母の会連合会

◎令和7年度主な事業実績

①東海北陸ブロック大会

- ・期 日：6月7日（土）～8日（日）
- ・場 所：岐阜県大垣市 大垣フォーラムホテル
- ・テーマ：最後までその人らしく生きるための法制度

②障害者の明るいくらし研修会

- ・期 日：3月8日（日）10：00～14：30
- ・場 所：松阪市 福祉会館
- ・テーマ：親子の高齢化への備え

★講師：山崎 慎一郎氏

◎令和8年度主な事業計画

①東海北陸ブロック石川大会

- ・期 日：6月20日（土）～21日（日）
- ・場 所：石川県金沢市
- ・テーマ：住み慣れた地域で一人ひとりが自分らしく生きること、親として準備しておくこと

②障害者の明るいくらし：バス旅行

- ・期 日：10月～11月予定
- ・場 所：岐阜県関ヶ原（予定）

☆コロナにより長い間、行動を制限されたこと、保護者・障がい者の高齢化により各種行事への参

加者が減少傾向にあります、多数のご参加をお願いします。

◇当会の活動等、詳しく知りたい方は下記へ
県肢連会長 鈴木 錠平 ☎ / FAX 059-333-0005

三 重 難 病 連

三重難病連は現在20（2団体活動休止）の当事者団体で構成されており、三重県難病相談支援センター事業を県から受託して運営しています。

●疾患別相談（毎週火・木曜10時～16時）

三重難病に加盟している団体の相談員が療養相談や生活相談をお受けします。同じ病気の方々の悩みや、様々な問題について同じ立場で一緒に考え、問題解決のお手伝いをします。疾患によって担当日が決まっておりますので、詳しくは下記の三重県難病相談支援センターへお電話でお問合せ、またはホームページでご確認下さい。

●地域難病相談会（時間は全て13時～15時）

地域の医師会やハローワーク、患者会、保健所と協力して、生活相談や医療相談、就労相談等をお受けします。参加無料、要・事前申込。

7月 5日（日） 鈴鹿地域難病相談会 三重県鈴鹿庁舎
9月13日（日） 桑名地域難病相談会 柿安シティホール
10月 4日（日） 伊勢地域難病相談会 三重県伊勢庁舎
11月 1日（日） 伊賀地域難病相談会 三重県伊賀庁舎

●就労相談

三重県難病相談支援センターでは、就労支援の担当がお仕事に関するご相談を受けています。また、毎月第4水曜10時～16時には、ハローワークの難病患者就職サポーターによる相談・支援も実施しています。（☎ 059-223-5045）

●小児慢性特定疾病に関するご相談

お子様のご病気に関しての困りごと・お悩みについて、担当の相談員がご相談をお受けします。（☎ 059-223-5046）

【三重県難病相談支援センター】☎ 059-223-5035
<http://www.mie-nanbyo.server-shared.com/>



三重県身体障害者総合福祉センター

指定管理者として、「身体障害者福祉センター A 型」と「障害者支援施設」を運営しています。

身体障害者福祉センター A 型では、医療保険・介護保険によるリハビリテーションの提供、障がい者スポーツの推進などを行っています。介護保険によるリハビリテーションでは、新たに言語聴覚士による言語訓練も開始しました。福祉用具に関するセミナーやフォーラムでは様々な福祉用具を展示し、実際に体験していただけます。

障がい者スポーツでは、今年度も、三重県障がい者スポーツ大会や三重県ふれあいスポレク祭の開催をはじめ、青森県で開催される第 25 回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」に向けた選手の派遣準備や障がい者スポーツを支える人材育成として競技役員・指導員の養成や競技団体への支援等を行っています。

また、三重県が開設した三重県障がい者スポーツ支援センターの運営を行っており、障がい者スポーツに関する情報提供、アドバイスや障がい者スポーツを支援したい企業等と選手・競技団体等とのコーディネーター業務を行っています。障がい者スポーツを「する、みる、ささえる」裾野のさらなる拡大に向け、引き続き取り組みを進めてまいります。リハビリや福祉用具に関するご相談、障がい者スポーツに興味のある方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

障害者支援施設（生活援助棟）では、身体に障がいがある方、高次脳機能障がいがある方、難病の方に対して、障害福祉サービスを提供しています。機能訓練、就労支援や自動車の運転再開支援等、社会復帰を目指す方への支援を行っています。在宅での生活に不自由を感じている方や社会参加を希望されている方、自立のためにリハビリテーションを希望される方は、どうぞお気軽にご相談ください。

なお、高次脳機能障がいに関しての困りごと・お悩みについては、担当の相談員（三重県高次脳機能障がい者支援センター）がご相談をお受けしています。

※今年度から 3 か年にわたり大規模改修工事が実施されます。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

事務局：三重県身体障害者総合福祉センター
（代表）☎ 059-231-0155 FAX 059-231-0356
（障害者支援施設）

☎ 059-231-0037 FAX 059-231-0589
HP：<https://www.mie-reha.jp/>

三重県立特別支援学校長会

近年、共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システムの構築が求められる中、特別支援教育に対する期待や役割はますます大きくなっています。三重県においても、「三重県教育ビジョン」に示された理念のもと、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実や、地域とともに学び育つ教育環境づくりが進められています。

三重県立特別支援学校長会では、障がいのある子どもたちが将来にわたり地域の中で自分らしく豊かに生きていくことを目指し、各校が連携しながら教育活動の充実に取り組んでいます。特に、卒業後の生活や社会参加を見据えたキャリア教育の推進、地域の学校等への支援を含めたセンター的機能の充実、関係機関との連携強化などを大切にしています。

一方で、少子化が進む中であっても、地域によっては特別支援学校を希望する児童生徒数が増加しており、教室不足や校舎の狭隘化、スクールバスの長時間乗車など、教育環境の整備が課題となっています。また、障がいの重度・重複化や多様化、医療的ケアを必要とする児童生徒の増加、日本語支援を必要とする外国人児童生徒への対応など、学校現場が担う役割も広がっています。

さらに、全国的な教員不足は特別支援学校においても大きな課題となっており、専門性を有する教職員の確保・育成や、安心して働くことのできる職場環境づくり、働き方改革の推進が求められています。加えて、学校に対する信頼を損なう不祥事を根絶することは喫緊の課題であり、子どもたちの人権と安全を最優先に据えた実効性あるコンプライアンス研修や校内体制づくりに、引き続き取り組んでいかなければならないと考えています。

また、災害時における児童生徒の安全確保に向けた防災教育や防災体制の整備、障がい者スポーツの普及・啓発なども、特別支援学校に期待される大切な役割です。各学校では、障がい種や地域の実情に応じた工夫を重ねながら、子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばす教育の実践に努めています。

これらの取組を進めるうえで何より大切なのは、子どもたちや保護者の思いに寄り添い、学校・家庭・地域・関係機関が連携していくことです。三重県立特別支援学校長会としましても、今後も関係団体の皆様と協力しながら、特別支援教育のさらなる充実に努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜

りますよう、よろしくお願いいたします。

事務局：三重県立特別支援学校伊賀つばさ学園
☎ 0595-67-1050（丹羽 克文）

独立行政法人高齢・障害・求職者 雇用支援機構三重支部

三重障害者職業センター

- ① 一般企業で働くことを希望する障害のある方に対して、ハローワークや関係機関と連携し、就職への準備を整えるための相談・職業準備支援、就職した職場に適應するためのジョブコーチ支援、休職している方の職場復帰のための支援などの各種支援を行っています。
- ② 事業主の方に対して、障害者雇用の進め方や雇用管理に関する相談・支援を行っています。
- ③ 障害のある方の就労支援を行っている関係機関の方に対して、就労支援に関する助言や研修などを行っています。



ホームページは
こちら

【お問合せ】津市島崎町 327-1
（ハローワーク津3階）

☎ 059-224-4726 FAX 059-224-4707

高齢・障害者業務課

- ① 事業主の方に対しては、障害者雇用納付金制度に基づく納付金申告申請書・調整金支給申請書等の受付や相談を行っています。
- ② 障害者雇用への理解を広げるため、三重県・三重労働局の共催のもと「三重県障害者技能競技大会（アビリンピックみえ）」を開催しています。



ホームページは
こちら

【お問合せ】津市島崎町 327-1
（ハローワーク津2階）

☎ 059-213-9255 FAX 059-213-9270

三重県ボランティア連絡協議会

平素は当会の活動にご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

5月17日（日）に令和8年度の代議員会を県社会福祉協議会会長のご臨席を賜り、今年度のスタートをしました。

基調講演として、昨年度の芸術文化祭に於いてス

テージ発表の部門で登場された「梅あいり」さんに音楽&自分自身の障がいについてをご講演いただき、明るく前を向いて頑張っている姿に参加の県内市町のボランティアの皆さんはたくさんの元気を頂き明日からの糧にさせて頂きました。

今年度からは県ボ連の3部会「福祉、防災、環境」を1つにし情報を密にして充実にむけた取り組みを進めて参ります。皆様方からの情報等もお寄せいただき共有させて頂けたらと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

会長 川瀬みち代

事務局：三重県社協ボランティアセンター

☎ 059-229-6634

三重補助犬普及協会

NPO 三重補助犬普及協会は、盲導犬・聴導犬および介助犬という身体障害者補助犬とその使用者が一個人の市民として地域社会で正当に受け入れられることにより生活の質と社会参加を促進しようとして活動をしています。

公共交通機関・公共施設・民間の商業施設などでの受け入れは進んではいますが、医療機関や宿泊施設などでは利用を拒まれることも少なくはありません。当協会は下記のような啓発活動を行うことにより、市民や施設管理者の理解を促進する啓発活動を推進してゆきます。

- 街頭での啓発活動 10月・2月
- イベントでの啓発活動（障がい者芸術文化祭・障害者福祉大会・視覚障害者補装具・生活用具展示会等）
- 身体障害者補助犬利用者の資質向上のための相談会・研修会の開催 8月
- 学校での福祉講座への出張講義（要請に応じて当事者を派遣、年間15回程度）

また、当協会の啓発活動にご協力をいただけるボランティアも募っています。

下記にお問い合わせください。

【お問合せ】協会事務局 ☎ 059-222-8419

第41回国民文化祭、第26回全国障害者芸術・文化祭 （よさこい高知文化祭2026）

令和8年10月25日（日）～令和8年12月6日（日）

国民文化祭は日本最大の文化の祭典で、昭和61（1986）年に開催されて以降、毎年各県持ち回りで行われ、さらに平成29（2017）年からは全国障害者芸術・文化祭と一体的に開催されています。



150th anniversary

三重県誕生150周年

2026年(令和8年)4月18日、三重県は誕生から150年を迎えました。

三重県の歴史は、1871年(明治4年)の廃藩置県を経て、「安濃津県」と「度会県」が誕生したことから始まります。1872年(明治5年)に安濃津県の県庁が当時の三重郡四日市に移された際に県名が「三重県」に改称され、さらに1876年(明治9年)4月18日に度会県と合併して、現在の三重県が誕生しました。この日を記念して、三重県では4月18日を「県民の日」と定めています。

三重県は、これまでの長い歴史の中で、戦争や災害など幾度となく大きな災難に見舞われてきました。しかし、そのたびに県民は力を合わせ、互いに支え合いながら立ち向かい、困難を乗り越えてきました。

こうした歩みの積み重ねが、今の三重県の姿を形づくっています。

公益社団法人 三重県障害者団体連合会は、三重県誕生150周年と一緒に盛り上げていく「三重県誕生150周年記念事業パートナー」に登録されています。今年の実業にて、三重県150周年のPRを行ってまいりますので、この佳節を機に、三重県が歩んできた歴史と、その軌跡をぜひ振り返ってみてください。どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度障がい者社会参加促進等事業

○三重県障害者社会参加推進センター委託事業

団体名	事業名
障害者団体連合会	
	障がい者相談員等研修
	身体障害者補助犬育成等事業
	声の「ふれあい」発行事業
	身体障がい者交流レクリエーション教室
	カローリング教室
	ボウリング教室
	グラウンドゴルフ教室
	ふれあい交流会(体験発表等)
	未婚障がい者出逢い支援事業
視覚障害者協会	
	視覚障がい者交流レクリエーション教室
	グラウンドゴルフ教室
	ボウリング教室

団体名	事業名
視覚障害者協会	
	障がい別スポーツ大会選手育成強化事業
	フロアバレーボール東海ブロック大会
聴覚障害者協会	
	障がい別スポーツ大会選手育成強化事業
	東海聴覚障害者体育大会
	全国ろうあ者体育大会
肢体不自由児(者)父母の会	
	肢体不自由児(者)体験学習交流会開催事業
脊髄損傷者協会	
	脊髄損傷者理解促進事業
喉友会	
	音声機能障がい者発声訓練事業
	音声機能障がい者発声訓練指導者養成事業
知的障害者育成会	
	知的障がい者交流レクリエーション事業

団体名	事業名
精神保健福祉会	
	精神障がい者理解促進啓発事業
難病連	
	難病による障がい者理解促進事業

○三重県障がい者芸術文化活動支援センター委託事業

障害者団体連合会	
	障がい者芸術文化活動普及支援事業



～ あなたも参加しませんか ～

移動手段として大切な車の安全運転、ルール・マナーを習得し、日常生活の中で習慣づけるように努める、自動車安全運転競技会を開催

日時：令和8年9月21日(月・祝)開会10時
場所：三重県中央自動車学校(津市高茶屋4丁目48番8号)
対象：障がい者で運転免許証の所持者

ご協力をお願い

日頃は温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
当事業所は、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会協賛のもと、全国的組織で福祉事業を実施しています。皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

日本身体障害者団体連合会事業所

お問い合わせ：

電話(フリーダイヤル)0120-263-323

令和8年度 三重県障がい福祉課 主な事業概要

1 障がい福祉総務費

障害者基本法に基づく三重県障害者施策推進協議会や障害者総合支援法に基づく三重県障害者自立支援協議会の開催を通じて、「みえ障がい者共生社会づくりプラン」の進捗状況を確認し、障がい者施策を適切に推進します。また、プランの計画期間が最終年度を迎えることから、本県の現状と障がい者を取り巻く環境の変化をふまえ、次期プランの策定に取り組みます。

2 障がい者の地域移行受け皿整備事業

障がい児・者の地域生活を支援するため、地域で不足している障がい児・者対象の通所施設等の整備を促進します。

3 障がい者就労支援事業

障害福祉サービス事業所における工賃等の向上を図るため、経営コンサルタント等の専門家を派遣するなど、事業所の経営改善を支援するとともに、受注の仲介、販路開拓等を行う共同受注窓口の運営を支援します。また、関係部局と連携し、就労を希望する障がい者等のための企業・就労系障害福祉サービス事業所説明会を開催します。

4 医療的ケアが必要な障がい児・者の受け皿整備事業

医療的ケアが必要な障がい児・者とその家族が地域で安心して生活できるよう、「三重県医療的ケア児・者相談支援センター」を中心に、当事者や保護者等からの相談対応、支援者への支援、医療的ケア児・者コーディネーターの養成、障害福祉サービス事業所職員や保育所等の看護師等を対象とした研修を実施するとともに、各地域ネットワークの活動支援や相互連携、重症心身障がい児・者を受け入れる病院との連携など、医療的ケア児・者への支援体制を強化し、地域での受け皿整備を進めます。

5 障害者介護給付費負担金

障害者総合支援法に基づき、市町が支出する介護給付費の一部を負担します。また、障害福祉サービス事業所等におけるロボット等の導入やICT導入に対する支援に取り組みます。さらに、障害福祉サービス事業所の指定等審査業務について、事業所数の増加や加算等制度の複雑化等による審査業務の増大に対応するため、事業所からの相談対応や審査業務の一部を外部委託化し、事務作業の効率化を図ります。

6 障がい者相談支援体制強化事業

各障害保健福祉圏域において就労に伴う生活にかかる相談支援事業を実施するとともに、県内全域を対象

とした自閉症・発達障がい、高次脳機能障がい、就業・生活支援等に関する専門性の高い相談支援事業を行います。また、障害者支援施設に、外部の専門的視点を定期的に取り入れるための専門家派遣を行うことにより、事業運営の透明性や支援の質の確保を図るとともに、事業所が、重度の強度行動障がいを有する児・者を受け入れて適切にサービス提供・アセスメントを実施できるよう一定の実践経験を有する人材を配置するための支援を行います。

7 人材育成支援事業

障がい者の地域生活を支える人材を育成するとともに、障害福祉サービス等の質の向上を図るため、「三重県障がい福祉従事者人材育成ビジョン」に基づき、相談支援従事者研修やサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修、障害者ピアサポート研修等の各種研修事業を実施します。

8 障がい者権利擁護推進事業

障がいを理由とする差別の解消のため、相談員による相談対応や普及啓発等に取り組むとともに、事業者の合理的配慮の提供について訪問による積極的な周知・啓発を行います。また、研修の実施や専門家チームの活用により、障がい者の虐待防止や対応力の向上を図ります。さらに、「手話施策推進計画」に基づき手話施策を推進するとともに、最終年度を迎える現行計画の改定に取り組みます。

9 障がい者芸術文化活動支援事業

芸術文化活動を通じた障がい者の社会参加を促進するために設置した「三重県障がい者芸術文化活動支援センター」において、障がい者や支援者に対する相談支援や研修会を開催するほか、「三重県障がい者芸術文化祭」等県内で芸術文化活動を行う障がい者が作品を発表する展覧会を開催する等、障がい者の社会参加を支援します。

10 障がい者スポーツ推進事業

※令和8年度から地域連携・交通部 スポーツ推進局が実施

「三重県障がい者スポーツ支援センター」において、障がい者をはじめとする県民等からの相談へのワンストップでの対応や、SNS等を通じた情報発信、障がい者スポーツ団体と企業等とのマッチングを進めます。また、選手の発掘に向けた初心者講習会や指導員の養成研修の実施、競技団体の遠征費の補助等を行うとともに、特別支援学校に通う児童、生徒を対象とした障がい者スポーツ教室を三重県誕生150周年記念事業に位置付けて開催します。

第28回

日身連中部ブロック身体障害者相談員研修会

日時 令和8年11月4日(水)～5日(木)

場所 ホテル金沢(石川県)

第72回 三重県身体障害者福祉大会

日時 令和8年11月28日(土)

式典 10:30～11:30(受付9:30から)

郷土芸能 11:30～12:00

場所 柿安シティホール(桑名市民会館)

令和8年度 社会参加推進協議会団体 開催事業予定

開催日	団 体 名	場 所	テーマ・内容等
7/12(日)	三重県障害者団体連合会	鈴鹿市ライブハウス EGG	バンド体験会
7/15(水)～26(日)	三重県障害者団体連合会	パラミタミュージアム (菰野町)	令和7年度 三重県障がい者芸術文化祭受賞作品展
7/25(土)	三重県障害者団体連合会	亀山市文化会館 コミュニティセンター	青年活性化対策事業 (カラオケの集い)
8/1(土)	三重県障害者団体連合会	三重県身体障害者総合福祉センター	支援者のためのアートサロン&ワークショップ
8/22(土)	三重県障害者団体連合会	県営鈴鹿スポーツガーデン	カラーリング教室
9/5(土)～13(日)	三重県障害者団体連合会	三重県総合文化センター	LoVE GifTed —三重県アールブリュット&ミュージックブリュット2026—
9/7(月)～8(火)	三重県障害者団体連合会	ヒルホテルサンピア伊賀	三重県障がい者ふれあい交流会
9/21(月・祝)	三重県障害者団体連合会	三重中央自動車学校	県自動車安全運転競技会
9/27(日)	三重県身体障害者総合福祉センター	三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場	第29回三重県障がい者スポーツ大会「陸上競技」
10/4(日)	三重県障害者団体連合会	津グランドボウル	ボウリング教室
10/7(水)	三重県障害者団体連合会	三重県総合文化センター	三重県障がい者相談員等研修会
10/16(金)	三重県障害者団体連合会	三重県身体障害者総合福祉センター	生活安全啓発事業 (特殊詐欺被害防止について)
10/17(土)	三重県身体障害者総合福祉センター	津市芸濃総合文化センター内アリーナ	第29回三重県障がい者スポーツ大会「バレーボール(精神障害の部)」
10/25(日)	三重県障害者団体連合会	三重県総合文化センター	青年団「銀河鉄道の夜」舞台手話通訳付き公演
10/31(土)	三重県障害者団体連合会	三重県身体障害者総合福祉センター	グラウンドゴルフ教室
11/4(水)～5(木)	三重県障害者団体連合会	ホテル金沢 (石川県)	第28回日身連中部ブロック身体障害者相談員研修会
11/20(金)	三重県身体障害者総合福祉センター	三重県身体障害者総合福祉センター	みえ福祉用具フォーラム2026
11/21(土)・22(日)	三重県身体障害者総合福祉センター	津グランドボウル	第29回三重県障がい者スポーツ大会「ボウリング」
11/28(土)	三重県障害者団体連合会	柿安シティホール (桑名市民会館)	第72回三重県身体障害者福祉大会
12/6(日)	三重県身体障害者総合福祉センター	三重県身体障害者総合福祉センター	第29回三重県障がい者スポーツ大会「卓球 (サウンドテーブルテニス)」
12/11(金)～13(日)	三重県障害者団体連合会	三重県総合文化センター	三重県障がい者芸術文化祭 作品展
1/21(木)～24(日)	三重県障害者団体連合会	津市久居アルスプラザ	みえアールブリュット2027 津会場 (作品展)
1/23(土)	三重県障害者団体連合会	津市久居アルスプラザ	三重県障がい者芸術文化祭 ステージ発表
1/29(金)～31(日)	三重県障害者団体連合会	グリーンプラザおおだい	みえアールブリュット2027 大台会場 (作品展)
2/13(土) ※予備日2/14(日)	三重県身体障害者総合福祉センター	三重県身体障害者総合福祉センター	第29回三重県障がい者スポーツ大会「卓球 (一般卓球)」
2/21(日)	三重県身体障害者総合福祉センター	三重県身体障害者総合福祉センター	第29回三重県障がい者スポーツ大会「ボッチャ」
2/28(日)	三重県障害者団体連合会	津市久居アルスプラザ	デフパペットシアター「人形劇クラブアート」
10/25(日)、2/28(日)	三重県障害者団体連合会	三重県身体障害者総合福祉センター	出会い支援事業 (結婚相談)

芸術文化活動支援に関する研修会

「支援者のためのアートサロン&ワークショップ～画材編～」

施設・事業所のスタッフ等、障がい者の芸術文化活動支援に関わる
「支援者」で集まり、交流しながら支援のヒントを探ります。

日 時：令和8年8月1日(土)14:00～16:30

場 所：三重県身体障害者総合福祉センター 大研修室(津市)



詳細・申込はこちら



三重県障がい者芸術文化祭受賞作品展 (R7年度作品)

日 時：令和8年7月15日(水)～26日(日) 9:30～17:30(入場17:00まで)

場 所：パラミタミュージアム 1階小ギャラリー

入場無料／会期中無休

※小ギャラリー以外の入館は入館料が必要です。 障害者手帳をお持ちの方は無料です。

**みえアール
ブリュット** 2027
MIE ART BRUT 2027
～ 三重のたからもの～



三重県障がい者芸術文化祭受賞作品及び、三重で活躍している作家の作品展示
開催日及び場所

①令和9年1月21日(木)～24日(日)

津市久居アルスプラザ(津市久居東鷹跡町 246 番地)

②令和9年1月29日(金)～31日(日)

グリーンプラザおおだい(多気郡大台町栃原 1691-1)

三重県障がい者相談員等研修会開催

目 的

障がい者の社会参加と自立促進を目指すなかで、障害者相談員等が一堂に会し、障がい者の人権や最近の諸問題などの情報提供を行い、地域で生活している障がい者を支援するため、相談対応能力の向上と相談員間の連携を図る。

日 時

令和8年10月7日(水)

受付 12時30分 開会 13時00分 閉会 15時30分

会 場

三重県総合文化センター 「フレンテみえ」1階
多目的ホール

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

参 加 者

- ①身体・知的・精神障害者相談員
- ②県、市町、市町社会福祉協議会等の相談業務担当職員等
- ③各市町障害者団体の長、保護者、家族会等の長
- ④障がい者、支援者等

参加人員 150名

研修内容

①講演 「合理的配慮の提供と事例発表」
講師 三重県・子ども福祉部 障がい福祉課
社会参加班 障がい者差別解消啓発推進員
佐々木 信哉 氏

②講演 「知的障がい者の親として」
講師 伊賀市手をつなぐ育成会
会長 吉輪 康一 氏

③人権研修「マジョリティの特権を考える」
講師 公益財団法人 反差別・人権研究所みえ
研究員 小井 勇一 氏

参加申込

参加申込書に必要事項を記入のうえ事務局へ直接
郵送又はFAX、メール送信

申込期限

令和8年9月4日(金)(期限厳守)

事務局 公益社団法人 三重県障害者団体連合会

〒514-0113 津市一身田大古曾 670-2 (三重県身体障害者総合福祉センター内)

TEL 059-232-6803

FAX 059-231-7182

E-mail: suishin.c@mie-kensinren.or.jp